

【羊ヶ丘病院の“今”をお知らせ】



第5回羊ヶ丘病院院内研究発表会を開催しました

NEWS

2017年12月29日（金）午後、外来・リハビリテーションを休診とさせていただき、「第5回羊ヶ丘病院院内研究発表会」を開催しました。当院は「学習型病院」を「職員心得」に掲げ、日頃の臨床結果や改善点等を学術発表しています。今回は医師2名、看護部4名、リハビリテーション科3名、放射線科1名、メディカルクラーク1名の計11名が発表致しました。



「股関節授動術後の座位獲得をめざした看護」
看護部 4 階病棟 中嶋光代



「股関節鏡手術での股間に対する圧力調査」
看護部手術室 青山隆博



「WBV 前後のスクワット動作における下肢筋活動の検討」
リハビリテーション科 近添早知子



「当院の手術室における X 線被曝に対する安全区域の調査」
放射線科 佐藤岳央



「浅指屈筋の筋力が低下した高校野球選手は握り動作時に手関節背屈角度が大きくなる」
リハビリテーション科 明本聡



「肩関節前方不安定症術後の成績不良例に対する Bankart+Bristow 法の治療経験」
医局 吉水隆貴



「当院における診断書作成の実態とメディカルクラークの有用性」
メディカルクラーク 高橋さやか



「腰椎手術患者の退院後の日常生活に関する不安の調査」
看護部 3 階病棟 平木詩織



「当院で実施しているメディカルチェック項目と投球時痛の関連」
リハビリテーション科 親納拓也



「入院・手術及び退院後の生活を見据えた入院案内の評価」
看護部患者相談室 北崎まゆみ

「アキレス腱障害の治療成績」
医局 安育見

研究発表会後の忘年会にて、表彰式も行われました。結果は以下となりました。

最優秀演題賞：リハビリテーション科 近添早知子「WBV 前後のスクワット動作における下肢筋活動の検討」

優秀演題賞：看護部相談室 北崎まゆみ「入院・手術及び退院後の生活を見据えた入院案内の評価」

リハビリテーション科 明本聡「浅指屈筋の筋力が低下した高校野球選手は握り

動作時に手関節背屈角度が大きくなる」

今後も当院では研究会を行い、皆様に質の高い医療を提供できるように努めてまいります。

